## 障害者支援施設 障害者福祉センター厚和寮

## 1 基本方針

障がいのある方に対し、快適な施設生活が送れるよう介護サービス提供の充実を図ると共 に、地域や家庭での新たな生活に向けて安心して移行できるよう支援を行う。

また、在宅の障がい者に対しては安全安心な日中活動の場所を提供し、ケアマネジメントの手法を活用して社会リハビリテーションを中心とした各種サービスを提供し、地域生活に必要な社会生活力を高めるとともに地域資源との連携の中で自立と社会活動への参加を目指した支援を行う。

## 2 今年度重点事業目標

- (1) 安定した経営をめざす
- ア 目標とする稼働率を明確にして達成に努める。

[目標稼動率:生活介護88%、施設入所支援102%、短期入所50%]

- イ 改築に向けて、隣接する友愛寮と情報共有を図りながら検討するとともに、「合築別運営方式」 などについて先進施設の視察研修等を行う。
- (2) ひとり一人の自己実現を目指したサービスの提供
- ア 個別支援計画に基づき、サービスの提供状況や目標の達成状況を毎月確認し、次期計画に反映 させ、PDCAサイクルを徹底する。
- イ 家族・利用者・職員に、サービス提供に関するアンケートを行い、業務改善の材料として活か す。
- ウ 医療機関と連携し異常の早期発見・治療に努めると共に、支援・医務・訓練・心理士・厨房と 多職種によるチームケアを実践する。
- (3) 地域共生の土壌作りに努める
- ア 実習・ボランティア・研修・見学などの積極的な受け入れを行い、施設や障がいの理解を図り、 地域共生の土壌作りに努める。
- イ 地区公民館手話教室への講師派遣・地域活動等へのアウトリーチを積極的に行う。
- ウ 虐待・緊急案件等の社会的入所を積極的に受け入れることで、鳥取市等の地域生活拠点等整備 事業の推進に寄与し、自施設の社会資源としての機能を高める。
- エ 「鳥取市自立支援協議会」に参画し、入所施設の立場から意見や要望を積極的に発信する。
- (4) 働きやすい職場作り
- ア 厚和寮基本方針・倫理綱領の浸透と実践を進める。
- イ 昨年度定めた「厚和寮支援の心得」の浸透を図り、対人援助技術の向上と職員のメンタルケア を行う。
- ウ 復命研修・寮内研修を充実させ、志の高い職員集団を目指す。
- エ 事業団施設間の派遣研修を行い、自施設の学びの機会とする。
- オ 法人内実践報告会での発表を予定し、取り組みの推進を図る。